

平成29年8月21日

文化通信(9面)に掲載されました

発表と研修の場として定期開催

絵本文化推進協会

NPO法人絵本文化推進協会は8月5日、東京・千代田区のブックハウスカフェで、初めての絵本専門士による読み聞かせイベント「たのしいおはなし会」を開催。専門士12人が参加したほか、絵本作家のきむらゆういち氏がサプライズ参加し、自ら新刊を朗読したほか、専門士向けにサイン会も行つた。今後も毎月第1土曜日に開催していく予定。

絵本文化推進協会は専門士が参加。今後、読み聞かせた=写真。門士など専門家と書店や専門士が実際に読み聞かせを行なう発表と研修の場を目的に発足し、今年6月として定期開催する。月22日に設立総会を開催した。

この日の「たのしいおはなし会」には実際に読み聞かせを行つた6人を含めて全国各地から12人。「お化け」の絵本6冊を

第1回目となったこの場で親子連れなどを前に朗読し、「本当に読み聞かせは苦手だが、今日は初めてBGMもなしに朗読できた」と述べた。

終了後は別室で来場した専門士に向けて同書へのサインを行つた。

綾部市でもイベント参加



また、同協会はこれに先立つ7月16日、京都府綾部市の綾部市図書館への図書寄贈を行つて地元企業の日東精工とボラ社と協力し、同図書館で読み聞かせ会を開催した。

図書寄贈式に続き、京都の書店人で絵本専門士である洞本昌哉氏（ふたば書房）などが読み聞かせを行つた。